

デュアルゾーンPid制御と一体型水冷を搭載した自動大判加熱実験用プレス

商品番号: XP64



前書き

KINTEKの自動大判加熱実験用プレスは、5トンの加圧力、330×330mmのプラテン、デュアルゾーンPID加熱、水冷を備えています。高分子フィルムの成形、ラミネート加工、複合材料の硬化に最適です。CE認証取得済み。見積もりをご依頼ください。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
高分子フィルム・シート成形	熱可塑性シート、高分子フィルム、またはゴムコンパウンドを平滑で均一なパネルに熱プレス成形するために使用されます。大判プラテンと制御された圧力により反りを防止し、メートル規模の基材全体で厚みの均一性を確保します。	研究開発サンプルや小ロット生産において、産業級の平面度と再現可能な厚みを実現します。
積層体の接着（ラミネーション）	多層PCB、フレキシブルプリント回路、または複合繊維を、精密な温度と圧力下で接着するのに最適です。均一な温度分布により、敏感な電子層の層間剥離や気泡の発生を防ぎます。	ポイドがなく強固に接着された接合体を製造し、優れた層間密着性を実現します。
複合材料の硬化	炭素繊維やガラス繊維エポキシシートなど、一定の温度と均一な圧縮が必要な低圧複合材料プリプレグの硬化に最適です。水冷により、加圧下での急速冷却を促進し、機械的特性を向上させます。	構造試験に適した高強度で寸法安定性のある複合パネルを得られます。
大判ガスケット・シールの加硫	大型のゴムまたはエラストマー製シール・ガスケットを、制御された温度下で成形・硬化するために使用されます。穏やかな圧力により、余分な材料を絞り出すことなく一定の材料密度を確保します。	安定したシール性能を発揮するために、均一な硬化と正確な寸法公差を保証します。
電池部品の調製	リチウムイオン電池その他の電池種における電極シート、セパレータフィルム、または固体電解質ペレットのプレスに使用されます。デュアルゾーン加熱と低圧は、割れを発生させずに圧密化が必要な敏感な電池材料に理想的です。	均一な部品密度と界面品質を実現し、電池のサイクル寿命と安全性にとって重要な要素を満たします。
フレキシブルエレクトロニクスのラミネーション	フレキシブルディスプレイ、有機太陽電池、またはウェアラブルセンサーの封止・ラミネートに使用されます。精密な温度制御と均一な圧力により、繊細な機能層を保護します。	高度な電子デバイスにおいて、高歩留まりで欠陥のないラミネーションを保証します。

パラメータ	仕様	注記・安全上のヒント
モデル	XP64	
運転方式	全自動油圧制御	
最大加圧力	0 - 5トン (0 - 50 KN)	精密調整可能な圧力
使用温度範囲	0 - 300 °C	
加熱制御	両プラテン独立加熱制御	独立したデュアルゾーン管理
温度制御	PIDプログラマブルコントローラ	多段プログラム設定に対応
加熱出力	4500 W	
プラテンサイズ	330 × 330 mm	大判ホットプレート
プラテン最大面圧	0 - 4.5 Bar (0 - 0.45 MPa)	中低圧でのラミネーション・硬化に適しています
ピストンストローク	60 mm	有効ピストン変位量

パラメータ	仕様	注記・安全上のヒント
開口高さ	調整可能 / カスタマイズ対応	テクニカル営業担当までお問い合わせください
冷却方式	循環水冷	ビルトイン流路を装備；オプションで循環式チラーも提供可能
電源	AC 220V, 50HZ	電流は約20.5Aのため、32A単相産業用ブレーカーが必要です
認証	CE	